

令和4年6月定例会会議録（第3号）

令和4年6月10日 金曜日 午前10時00分開議

浅野敏明 議長 鈴木富美子 副議長

出席議員（16名）

1番	鈴木一則	議員	2番	勝見英一朗	議員
3番	渡部正之	議員	4番	鈴木裕	議員
5番	竹田陽一	議員	6番	金子豊美	議員
7番	内谷邦彦	議員	8番	渡部秀樹	議員
9番	平進介	議員	10番	鈴木富美子	議員
11番	赤間泰広	議員	12番	梅津善之	議員
13番	小関秀一	議員	14番	今泉春江	議員
15番	蒲生光男	議員	16番	浅野敏明	議員

欠席議員（0名）

説明のため出席した者

内谷重治	市長	齋藤環樹	副市長
竹田利弘	政策推進監	新野弘明	総務参事兼地域づくり推進課長
梅津義徳	厚生参事兼福祉あんしん課長	渡邊恵子	総合政策課長
佐藤久	財政課長	高橋嘉樹	税務課長
高世潤	健康スポーツ課長	塚田恵美子	健康推進担当課長
土屋正人	教育長	青木邦博	技監
赤間茂樹	産業参事 兼新産業団地整備課長	小林克人	建設参事兼建設課長
横澤聡一	学校教育課長		

事務局職員出席者

近藤智規	議会事務局長	片倉英樹	補佐兼庶務係長
小阪桃子	議事調査主査兼議事調査係長	安達洋司	技士長

議 事 日 程 (第 3 号)

令和 4 年 6 月 1 0 日 金曜日 午前 1 0 時 0 0 分開議

日程第 1 市政一般に関する質問

4 番 鈴 木 裕 議員

9 番 平 進 介 議員

1 4 番 今 泉 春 江 議員

5 番 竹 田 陽 一 議員

本日の会議に付した事件

議事日程 (第 3 号) に同じ

開 議

○浅野敏明議長 おはようございます。

これから本日の会議を開きます。

本日の会議に欠席の通告議員は、ございません。

よって、ただいまの出席議員は定足数に達しております。

本日の会議は、配付しております議事日程第3号をもって進めます。

日程第1 市政一般に関する質問

○浅野敏明議長 日程第1、市政一般に関する質問を昨日に引き続き行います。

それでは順次、ご指名いたします。

鈴木 裕議員の質問

○浅野敏明議長 順位6番、議席番号4番、鈴木裕議員。

○4番 鈴木 裕議員 おはようございます。一般質問の2日目、トップバッターです。清和長井の鈴木 裕です。一問一答方式で質問させていただきますので、よろしく願いいたします。

さて、今回の質問は、通告にあるとおり1つです。「カーボンニュートラルへの対応と再生可能エネルギー推進の取組について」と題しての質問です。

本市からの山形県への令和5年度重要事業要望の中に、カーボンニュートラルの推進につい

てと再生可能エネルギー活用の推進についてがありました。カーボンニュートラルを目指すには、再生可能エネルギーの推進が欠かせないのは周知の事実であります。この2つの関係は切っても切れないものですので、2つ合わせて質問させていただきます。

2020年10月、政府は、2050年までに温室ガスの排出を全体としてゼロにする、すなわち2050年カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現を目指すことを世界に向けて宣言しました。排出をゼロというのは、二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスの排出量から植林、森林管理などによる吸収量を差し引いて、合計を実質的にゼロにすることを意味しています。つまり、カーボンニュートラルを達成するためには、温室効果ガスの排出量の削減並びに吸収作用の保全及び強化をする必要があります。

では、なぜカーボンニュートラルに取り組む必要があるのでしょうか。それは、ご存じのとおり、地球温暖化問題があるからにはほかありません。1750年の産業革命以降、工業が発展し、化石燃料を大量に消費する社会になり、その影響で温室効果ガスが増加し、今では世界の平均気温が1度上昇しています。たった1度ですが、そのことにより、海面上昇を招き、陸地を水没させ、気候変動を招いて、世界各地で異常気象を多発しています。地球温暖化は人類存続の危機であり、全ての国の共通の問題です。ちなみに、2020年度、日本の異常気象による経済損失は約1兆円にも上るとのことです。

2015年12月、国連気候変動枠組条約締約国会議において、2020年以降の温室効果ガス排出削減のための新たな枠組、パリ協定が発効されました。現在の温暖化の進行速度では、2030年から2050年の間に世界平均気温が1.5度上昇する可能性が高くなっており、そうなることを未然に防ごうと、1つ目として、世界の平均気温上昇を産業革命以前に比べて2度より十分低く保